

# iRide : イーサリアムブロックチェーンによって供給ライドシェアリング

2018年9月1日

チーム iRide

1. 前書き	2
2. 動機	3
2.1 機会	3
2.2 我々はブロックチェーンは助けることができるどのように考えますか？	5
3. iRide プラットフォームデザイン	5
3.1 主な特徴	5
3.2 予約プロセス	6
3.3 ドライバーのメリット	7
4. 市場&競合分析	8
5. トークン	10
5.1 トークン情報	11
5.2 トークンの取引スケジュール	11
5.3 ICO 詳細	12
6. 戦略とロードマップ	13
7. マネジメントチーム&アドバイザー	14
8. 概要	15
参考文献	16
法律とリスク開示声明	17

## 抽象

ライドシェアプラットフォームは、ここ数年の間に急速な発展を遂げました。このプラットフォームの世界売上高は 2018 年に 600 億ドルになると予想されます。提供される利便性と快適性のために、多くの人々が出退勤に必要とする多くの人々を採用することにしました。しかし、リーチが拡大するにつれて、これらのプラットフォームは、より集中的に少ない透明になりました。運転者は、手数料を増やしインセンティブを任意に変更することにより、自分の力の正面に対抗した。iRide を使用して Uber のような一元プラットフォームにより、コミッションが増加する現在の問題を解決し、プラットフォームをより透明にするブロックチェーンベースのプラットフォームを構想します。iRide は仲買人なくライダーとドライバーを接続するスマート契約で駆動される乗用車共有プラットフォームとして、運転者がより多くのお金とライダーを少なく支払うことができます。

### 1. 前書き

世界ライディング株式市場は飛躍的に成長に成長しました。スマートフォンのボタンを押すだけで、家に来て、車をピックアップしてくるアイデアが世界各地で魅力を発揮しました。乗用車共有の世界売上高は 2018 年に 600 億ドルと予想され、2022 年には 1 千 900 億ドルに達すると予想されます。

オボ (Uber) は、2009 年 3 月に開始され、世界に乗り心地共有というアイデアを紹介しています。その後間もなく Lyft と Grab のような多くの会社がスマートフォンのボタンを押して、タクシーを借りる人のニーズに応えるために、全世界の多くの場所で発表された。乗用車共有サービスの出現の前にタクシーの予約は課題でした。タクシーを呼んでまたはタクシーサービス担当者に電話をかけてタクシーの運転手にメッセージを渡します。このサービスの応答時間と品質はせいぜい風変わり編でした。

Uber と Lyft のような乗用車の共有サービスは、このプロセスを合理化し、運転室のための携帯電話ベースのシステムを導入しました。彼らはタクシー運転手と運転室オペレータのアイドル時間を利用して、はるかに低料金でサービスを提供することができました。サービスの質、使いやすさと運転者のための収入の能力の増加は、これらのサービスが驚くべき速度で人気が高まってすぐにすべての人々が毎日の通勤のために乗車共有サービスを使用していることを確信していました。

しかし、これらのサービスの規模が大きくなるにつれ、ますます透明で集中しました。今日、このプラットフォームが支配している権力の優位性はすごいです。彼らは運転手にすべての顧客の供給を制御するので、高い手数料率を請求することができます。Uber & Lyft のようなプラットフォームの手数料率は 28-29%まで高くすることができます。これにより、これらのプラットフォームで動作するドライバーとドライバーの間に不満が大きくなりました。いくつかの見積もりによると、現在の乗用車共有プラットフォームで運転者の年間売上高はであり 40-50% [1]

それについて考えるなら、これらのプラットフォームが提供するコアサービスは、「信頼」です。私たちは、これらの乗用車共有プラットフォームで働く運転手お出かけや、特定の品質を守るために、審査されて訓練を受けたことを信頼します。ユーザーは、一度予約された車が指定された時間内に、その場所に来ると確信しています。運転者は、ユーザーの支払いを保証します。

ブロックチェーンの技術は、プラットフォームのコアの目的は、信頼性を提供するシステムに理想的なソリューションです。すべてのトランザクションとの契約は、不変なブロックチェーンの賢明な契約を介して収集されます。iRide のビジョンは、これらの機能を使用して、中央組織ではなく、ライダーとドライバーコミュニティの力がある、より効率的で透明な乗車共有プラットフォームを提供することです。

## 2. 動機

全世界的に乗用車共有プラットフォームを使用して、約5万人の運転手があります。UberとDidi Chuxingは、市場シェアの約70%を占め、残りはOla、Lyftなどの他の乗車共有サービスに分散されている。これらのプラットフォーム間での市場シェアの集中のため、これらのプラットフォームのパフォーマンスが向上しました。

高い平均月次の請求ともインセンティブやボーナスのUberサインアップドライバーのようなプラットフォーム。彼らは市場を獲得した後しかし、プラットフォーム手数料が増加し、ボーナス制度が停止されています。彼らは融資を取ると所得の増加レベルに基づいて、一定の投資を計画、これは不安定な状況でドライバーを残します。

現在乗っ共有プラットフォームの問題:

UberとLyftなどの一元化組織は、ドライバーからの大規模な手数料を取ります。集中型のプラットフォームの所有者は、ビジネスネットワークを完全に制御していると、彼らは顧客の供給を制御するようドライバーに相談することなく用語を決定することができます。

ドライバーの評価が大幅に収益性に影響を与え、低格付けを持つドライバーが乗車の数値が低いので、下の月収を取得します。ライダーは、彼らが望むすべての評価を与えることができ、一定の評価をドライバーに与えられた理由の多くのチェック・アンド・バランスがありません。ドライバは、彼が優れたサービスを提供しているにもかかわらず、悪い評価を得ることができます。

## 2.1 機会

ライドシェアリングプラットフォームは、主に、多くの人々が小さなエリアに滞在する都市部に関連しています。私たちの世界が開発されている方法では、都市部では、ますます混雑しになっています。村や農村地域のための出稼ぎ労働者は、より良い生活と生活水準の検索では都市部に集まります。

都市の人口は、農村から都市への移住に増幅された年間約 1.09%の世界の人口増加率に支えられ増加している。都市人口は、過去 20 年間の平均成長率 2.2%に比べて 2030 年まで年平均 1.6%成長すると予想されます。

今日、世界中の人口の 54%が都市部に居住しており、2050 年には 66%に増加すると予想されますこれは、市街地を市場に持つ乗車共有プラットフォームではうまくいくものです。

### World Population Projection

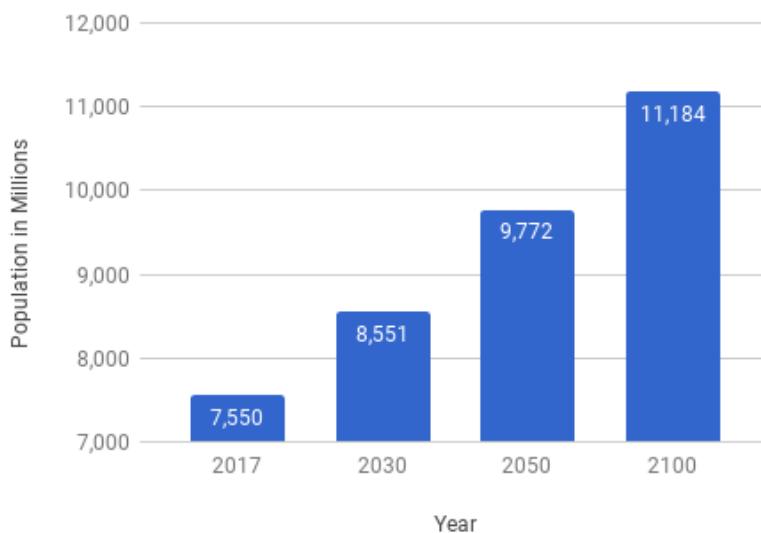


図1.世界人口の投影（世界人口の見通し：2017年改訂<sup>[3]</sup>）

現在、ドライバーやライダーの両方に公平であるライド共有プラットフォームの必要性が高まっています。ライド共有プラットフォームが大きくなるにつれてメンバーの利益のドライバーとライダーによって制御されるプラットフォーム。それは、次の市場のニーズに応えることができるはずで

信頼性が高く、リーズナブルな価格でサービスを提供しています原因忙しいルーチンと人々に内や都市のうち、走行用タクシーサービスを必要としています。また、玄関で荷物を届ける乗っ共有サービスへの需要があります。顧客は乗り心地を要求し、安全性が多くの問題に迅速な応答時間。はるかに良いやりがいのシステムとドライバーに雇用保障を提供するドライバの乗組員を経験し、ライセンスを受けていることが重要で

## 2.2我々はブロックチェーンは助けられることができるどのように考えますか？

我々は先に述べたように、これらの乗車共有プラットフォームをについて解く鍵となる問題は、信頼のことです。これは、ドライバーとライダー間の契約が、UberやLyftのような中央組織を通じて調整されるのではなく、分散された方法で交渉される、ブロックチェーンベースのスマートコントラクトを介して簡単に行うことができます。

私たちは、ブロックチェーンベースのプラットフォームは、中央集中型のシステム上で次のような利点を提供できることを考えます：

すべてのルールと条件はスマート契約でコード化され、プラットフォームのすべてのメンバーによって審査されるために利用可能になるようブロックチェーンベースのプラットフォームは、公正で透明になります。現在の集中乗る共有プラットフォームによって行われているように、ルールやインセンティブの任意の変化が存在することはできません。すべての変更は、スマート契約を使用して所定の位置に置くガバナンス・メカニズムで実行する必要があります。ドライバーは、個別に、または需給に基づいてグループに彼らの運賃を決めることができ、そして何の仲介は、プロセスに関与していません意思決定のほとんどが、スマートの契約によって行われるような分散型の組織を実行するコストは最小限になります。何の肥大化オフィススペースや従業員に支払われる巨大な給与はありません。プラットフォームの使用増加は、ネイティブトークンの増加値につながるため、すべてのライダーとドライバーは、トークンの値が増加の恩恵を受けることができます。このように、プラットフォームによって作られた利益は、コミュニティの間で分配されます。

## 3. iRideプラットフォームデザイン

iRide は、ライダーが乗客にサービスを提供するために、これらの要求を受け入れることができます彼らの旅のニーズやドライバーのために要求することができ、分散型の乗車共有プラッ

トフォームです。プラットフォームは iRide プラットフォームのネイティブ ERC-20 トークンで iRide トークンによって供給されるであろう。

### 3.1 主な特徴

iRide プラットフォームの主な機能の一部は次のとおりです：

ユーザーは、すべてのオンラインのドライバに転送されます iRide モバイルアプリを通じて乗り物を要求することができます。ドライバは彼らのために最も適切な乗り物を拾うことができます。

ドライバの割り当てとユーザーの要求は、ドライバからの充電のパーセンテージ料やロイヤルティ・ポイントのためのロジックを持っていますイーサリアムベースのスマート契約によって実行されます。

ライダーは、フィアットの通貨（クレジットカード）または iRide トークンを使用して、両方を支払うことができます。彼らが iRide トークンで支払うことを選択した場合、彼らはフェアで一定の割引を得て、ロイヤリティポイントも獲得するでしょう。ユーザーによる iRide トークンの使用の増加は、トークンの価値を高めます。

ドライバはUber & Lyftのような集中型のプラットフォームに比べてはるかに低い手数料を支払う必要があります。運転手の手配の詳細なスケジュールはセクションX プラットフォームは、年金制度が良化などの資産管理会社を提供するとのパートナーシップを持つこととなります。ドライバはサービスから退職後の年金カバーを確実にするために、これらの計画に彼らの収益の小さな割合を投資することに同意することができます。ドライバはこれを選択した場合、iRide トークンは直接彼らの収益を管理するスマート契約を経て、彼らのために投資されます。

ドライバのアイデンティティはブロックチェーン上のドライバによって提出されたプロフィール情報の正確性についてのデータをプッシュするだろう、サードパーティの神託によって吟味されます。このデータは、システム上のドライバを承認するスマート契約により使用されます。シビックのような分散型アイデンティティプラットフォームはまた、iRide プラットフォームに取り組んでドライバの身元を確認するために使用されます。

### 3.2 予約プロセス

ユーザーがアプリケーションストアから無料 iRide アプリをダウンロードします。

ライダーはアプリを通じて輸送のためのリクエストを送信します。

要求は、すべてのオンラインのドライバに転送されます。

要求を受け入れるドライバがアップをピックアップし、ドロップオフ乗客をします。ドライバーのための保険は、私たちの iRide アプリを介して提供される、乗るごとに提供されます。

ドロップオフの場所では、乗客は iRide トークンまたはクレジットカードで料金を支払うためのオプションを持つことになります。ドライバーとライダーの両方が互いのサービスを評価します。

### 3.3 ドライバーのメリット

#### ドライバーペンション

ドライバーのための「個人退職勘定」良化などの資産管理会社が提供するとのパートナー、これらのアカウントは iRide ドライバに排他的になるなどゼロ最小の口座残高、ダイレクト預金、などの機能が追加されています

ドライバーのパートナーは iRide 収益から IRA の口座に入金されるように毎月一定金額を簡単に設定することができます

**手数料なし有料ドライバは、手数料の100%を手にしします。**

### 3.4 乗客にとってのメリット

旅行のコストの削減 -

分散型プラットフォーム料無手数料なので、ドライバーは彼らの乗り物から大きな収益を作る立場にあります。彼らは互いに競合する低価格として乗客に利益の一部を渡すため



に選択することができます。これは、乗客のために全体的に低い手数料をもたらすこととなります。プラットフォーム上のすべてのトランザクションとの契約がブロックチェーン上に存在しているので、彼らがすることを選択した場合、ユーザーは契約およびドライバ情報の有効性を確認することができます。彼らは公正な価格を請求されている場合彼らはまた、監査することができます。このような透明性は、Uberのような集中化されたシステムでは利用できません。これらの秘密は、「専有情報」。

## 4. 市場&競合分析

Statista によると[4]、ライドシェアリング事業のグローバル売上高は、2020 年までに米国に\$ 65 億に成長する収益は、16.3%の年間成長率（CAGR 2018 年から 2022 年）を示すことが期待されます。ユーザーへの浸透は、2018 年には 9.8%であり、2022 年に 13.3%に当ることを期待されています。

成長のペースも拾っています。それは 2015 年の 12 月に億乗り物に達する前に、ユーザーは 6 年かかったが、同社は 20 億台の乗り物を取得するためには、わずか 6 ヶ月かかりました。単独の米国市場では、乗る共有サービスの利用者数は、2020 年に 2040 万に 2014 年に 820 万から増加していると推定されている[5]。

以下の表に示すように、米国の成人人口の大きな割合は、ライドシェアリングサービスを使用しています

年	米国乗組員の数（単位：百万ドル）	%米国の成人人口の
2014	8.2	3.40%
2015	12.4	5.00%
2016	15	6.00%
2017	17	6.70%
2018	18.2	7.10%
2019	19.4	7.50%
2020	20.4	7.80%

表1.成人人口に対する%の米国乗車分担者数[5]

ライドシェアリング会社は、世界のすべての部分で大きな成功を収めています。インドのオラから東南アジアにつかまりタクシーに、各市場では、ユーザーに最高のサービスと価格を提供する世界的なブランドと競合している地域の支配的なプレーヤーを持っています。

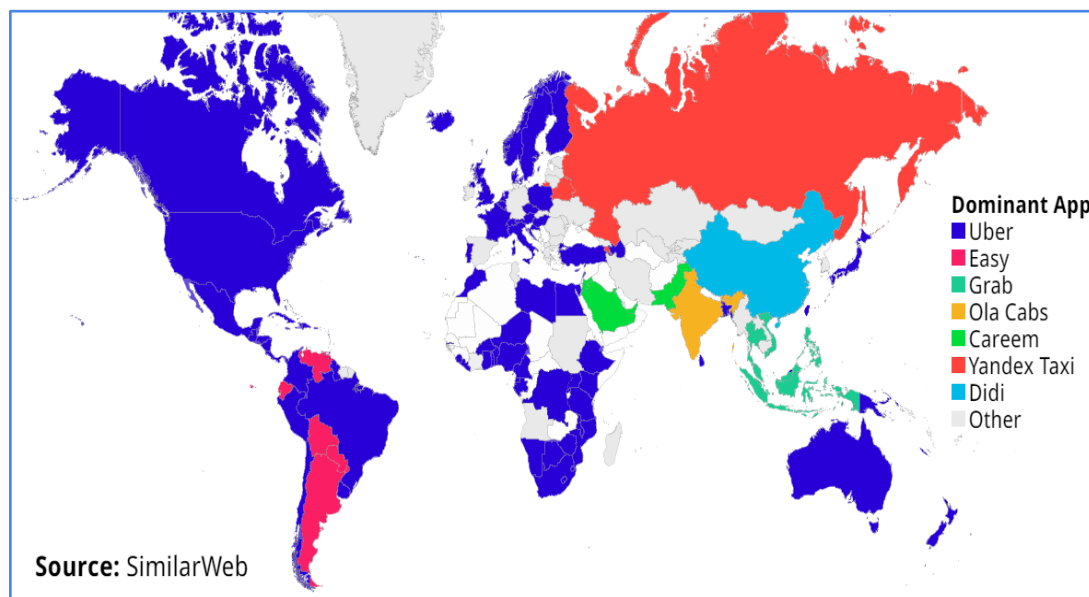


図3。世界のさまざまな地域の支配的な選手

世界のすべての部分のユーザーは、私たちの分散化乗っ共有サービスの恩恵を受けることができるように、アジアから北米へ、私たちは世界的に当社のサービスを開始します

。異なる市場での打ち上げのスケジュールは、市場の潜在力と私たちの研究に基づいて選択されます。

## 4.1 競合分析




			
約	それは、開発動作し、Lyft モバイルアプリを販売しています。米国内にのみ存在する	Uber は米国に本拠を置くオンライン運送会社です。それは多くの国で存在しています。それは Uber アプリを実行する	iRide はライダーのためのコストを節約する、100%の手数料ドライバのための無料、と順番に提供していきます
オファー	ライドシェアリング 宅配 25-28%手数料	ライドシェアリング 宅配 25-28%手数料	ライドシェアリング 小包&フードデリバリー 0%手数料
強さ	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 高いパートナーシップの機会</li> <li>- 優れたカスタマーサービス</li> <li>- 便利なサービス</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 100 カ国以上で利用可能</li> <li>- 確立されたブランド名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 経験豊富なマネジメントチーム</li> <li>- 乗り物の安全を確保する</li> <li>- ブロックチェーンテクノロジー</li> </ul>

表2.既存の集中プレイヤーとの比較

## 4.2 乗車共有でブロックチェーンの技術を使用しているプレイヤー

### Lazooz -

Lazoozはスマートな輸送ソリューションの品種に車両の未使用スペースをオン分権、地域社会が所有する運送プラットフォームです。

暗号化技術を使用することで、La`Zoozは開発者、ユーザー、および支持者に「公正な共有」の報酬の仕組みを提供します。

La`Zoozプラットフォームは、「公正な運賃」のために偉大な乗り心地共有体験を作成するために、志を同じくする人々をマッチング、リアルタイムで交通ニーズに空席を同期します。Lazoozは、イスラエルの外に基づいています

[SnagRide](#) - SnagRide はスマート契約を介して人工知能とブロックチェーンの技術を組み合わせた長距離ライド共有プラットフォームです。この技術により、SnagRide プラットフォームは都市間を旅行して、旅費を共有しようとする運転手と乗客の間のライフサイクルを簡単かつ安全に管理することができます。

SnagRide は、米国に基づいており、2018 年 3 月のトークンの販売を完了しました。

[アーケードシティ](#) - アーケードシティは、ドライバーのより良い状態を重視した分散型のライドシェアリングプラットフォームです。アーケードシティは、自力で自主企画のギルドに編成することができます。これらのギルドは、自分たちがどのように自分自身を運営し、管理すべきかについて独自の憲章を作成します。

アーケードシティは 2015 年に競り合った乗り物会社がニューハンプシャー州ポーツマスとテキサス州ミッドランドを出発して発足しました。このプラットフォームはアーケードシティのネイティブトークンである ARCD トークンを使用しています。

### [Ridecoin](#) -

Ridecoin はブロックチェーンベースのピアツーピア運送市場であり、暗号違反報酬によるネットワークの成長をサポートしています。Ridecoin はライドシェア業界のコンセプトとブロックチェーンの技術的利点を組み合わせています。Ridecoin は、デュアルトークン設計により暗号侵害投資にセキュリティの新しいレベルを提供するために、SEC に資格を追求する最初暗号侵害の一つであります

[Chasyr](#) - Chasyr は運転、ライダー、代謝およびビジネス開発者として輸送業界で幅広い経験を持つチームとブロックチェーンで接続された乗車共有会社です。彼らは運転手とライダーの間でより公平な分配をするために集中しています。

## 5. トークン

私たちは、質の高いサービスと割引乗用車価格体系を介して運転者の生活水準を高めようとする努力をしてきました。

iRide トークンは運転手と乗客の両方に使用されます。ライダーは iRide トークンを使用して、プラットフォームで支払って運転手は、自分の収入と利益を受けることとなります。システム全体が分散されており Ethereum ブロックチェーンをベースにした賢明な契約に基づいているため、このプラットフォームを運営する価格は Lyft と Uber のような現在の選択肢よりもはるかに低いです。

Uber と Lyft の場合 28-29%なのに対し、プラットフォームの収益の約 2-4%を手数料として削減することができるので、運転者の収益性が向上します。iRide トークンはますます大きくなる大衆のための合理的な価格の乗用車共有経験を可能にするのに役立つでしょう。

### 5.1 トークン情報

iRide トークンは iRide プラットフォームで提供されるサービスの支払いに使用されます。運転者は、支払いに iRide トークンを受信すると、大きく役立ちます。トークンは、iRide プラットフォームの継続的な支援のために、様々な忠誠心のユーザーに補償するのにも使用されます。

トークン発行日	2018年2月20日
トークン名	iRide トークン
トークンのシンボル	iRide

トークンの所有者	<b>iRide.io Tech PTE、LTD</b>
トークンのタイプ	<b>エテリアム</b>
総トークンサプライ	<b>10,000,000,000 ハードキャップ</b>
トークンプライス	<b>1 iRide = 0.10 USD</b>

表3 - トークンの詳細

## 5.2 トークンのトランザクションのスケジュール

為替レート	<b>1 ETH = 2,000 iRide トークン</b>
プロジェクトプロトコル	<b>ERC-20</b>
先行販売	<b>2018年9月10日</b>
ソフトキャップ	<b>\$5 mn</b>
ハードキャップ	<b>\$25 mn</b>
公売	<b>2018年11月20日</b>
ソフトキャップ	<b>\$5 mn</b>
ハードキャップ	<b>\$25 mn</b>

表4 - トークンの取引スケジュール

### 5.3 ICO詳細

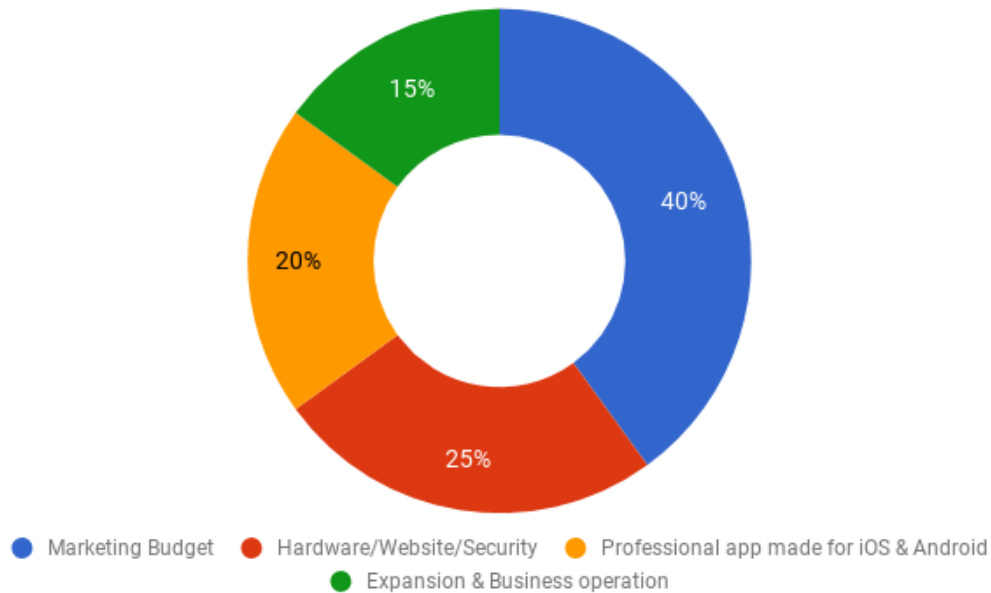


図4. ICO ファンドの利用

ICO を通じて調達した資金は、主に当社のブランドのプラットフォームとマーケティングの開発のために使用されます。開発面では、iOS と Android プラットフォームの両方で最高品質のアプリケーションに焦点を当てます。マーケティング資金は、ロードマップのセクションで説明するように、ステージごとに段階的に iRide システムを起動するために使用されます。



## 5.4 トークン割合チャート.

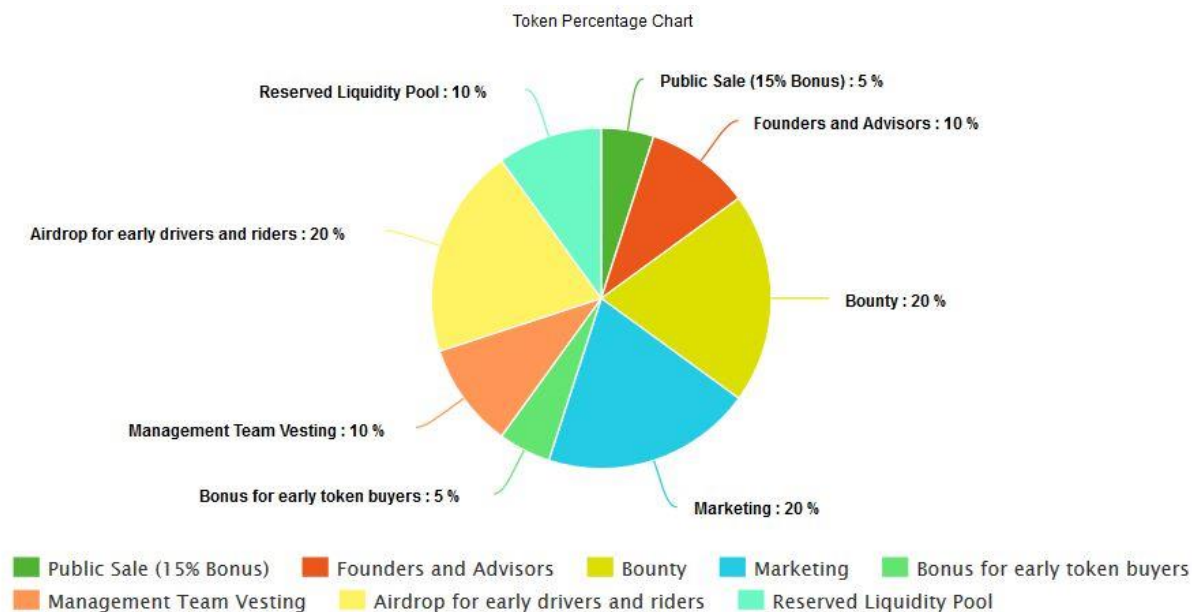


表5. トークン割合チャート

ICOで購入したトークンを販売する前に180日間の制限があります。早期トークンバイヤーのためのボーナス - 制限なし

## 6. 戦略とロードマップ

当社の主要な戦略は、スマート契約の技術の利点を活用することで、ドライバーから0%を充電することです。プラットフォームテイク0%率もドライバーがお客様のために低価格を提供するために自分たちの中で競うようになります。これは、顧客のための旅行の低コストを作成します。私たちは、この利点は、私たちは、以下の戦略目標の達成に役立つことを期待します

イーサリアムブロックチェーン上の私たちのiRideトークンアプリケーション上で私たちの乗客と運転手の登録を増やします。我々のドライバーのための短期的および長期的な収益性の両方、成長と成功を保証強力な市場プレゼンスを確立し、維持するために。

また、年までに、次の新しいサービスを導入する予定でQ3、2019。

フードデリバリーや保険のオプション。



図5. iRide のロードマップ

当社は、2018年6月、当社のアプリケーションの開発を完了し、異なる地域で立ち上げを開始する予定Q1、2019。私たちは、東南アジアと日本で開始し、その後、EUと米国に進みます

## 7.経営陣およびアドバイザー

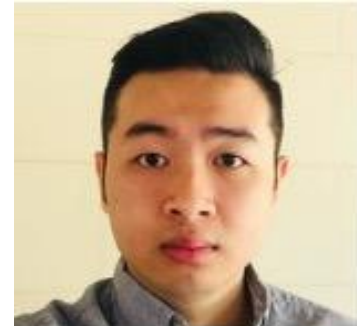
### マネジメントチーム



[Steve Foo](#)  
CEO/CFO



[Saeid Toufani Asl](#)  
グラフィックデザイナー



[Trung Nguyen](#)  
プログラマー



[Hristo P](#)  
データアナリスト



[Silviya Jurgelevic](#)  
会計



[Gaurav Kumar](#)  
人的資源

## 顧問



**Ong Eng-Hwee Gareth**



**Naviin Kapoor**



**Richard Trummer**



## 8. 概要

iRide はドライバーとライダーの双方に透明かつ公正である分散型の乗車共有プラットフォームを作成しようとする試みです。私たちは、ブロックチェーン技術を使用し、システム内のルールを設定し、運賃を設定するための透明のメカニズムを有効にするイーサリアムベースのスマート契約しています。スマート契約の利用は、プラットフォームを動作させるのコストを削減し、ドライバーは、集中プラットフォームに比べて、その収益にはるかに低い手数料を支払う必要があります。私たちのビジョンは、プラットフォームとパワーの使用量の成長と社会の利益は、単一のエンティティに集中されていない透明なプラットフォームを作成することです。

## 参考文献

- [1] ブロックチェーンベースライド共有プラットフォーム、YoStartups、  
<https://yostartups.com/1001-startup-idea-ブロックチェーン-based-ride-sharing-platform/>
- [2] 世界人口時計、Worldometers、<http://www.worldometers.info/world-population/>
- [3] 世界人口の見通し、2017年改訂、国連、  
[https://esa.un.org/unpd/wpp/Publications/Files/WPP2017\\_KeyFindings.pdf](https://esa.un.org/unpd/wpp/Publications/Files/WPP2017_KeyFindings.pdf)
- [4] ライド共有ワールドワイド、Statista、<https://www.statista.com/outlook/368/100/ride-sharing/worldwide#>
- [5] ライド・シェアリング事業：バーミツバの瞬間が近づいていますか？、  
<http://aswathdamodaran.blogspot.in/2016/08/the-ride-sharing-business-is-bar.html>

## 法律とリスク開示声明

iRide.io は登録された iRide は登録されたシンガポールの会社です。

この内容は、このホワイトペーパーおよび当社のウェブサイトで提供されるすべての情報に適用されます。 <https://www.iRide.io>

このステートメントは、情報提供の目的でのみ提供しています。会社、ビジネスプラットフォーム、トークン、トークンセール、今後のすべてのトークンの機能に関連するすべてのリスクを識別したり、識別することができるわけではない。本宣誓供述書に記載されてすべての条件および/またはリスクを受け入れない場合、トークンセールに参加しないことを呼びかけています。

この声明は、更新され、Web サイトで提供される最新のホワイトペーパーのバージョンの一部として公開されています。トークンセールに参加する前に、最新のホワイトペーパーのバージョンを確認する必要があります。同社は、法人設立国およびその他の管轄の法的規制を遵守することです。しかし、現在、全世界的に規制が不確実な状態であるため、会社は、プラットフォームの合法性および/または会社のすべての管轄区域では、今後のトークンの機能を開発することができる能力を確保することができませんが、会社はこれに対応して対応するために努力します規制関連お問い合わせ iRide トークンを購入する前に法的助言を求めることをお勧め。

この文書は情報提供の目的にのみ提供されており iRide.io または関連または関連会社の株式や有価証券を販売する提案や勧誘を構成しません。

公開コミュニティ検討草案。変更されることがあります。

## 表明および保証

同社はこの資料に記載された情報の真実性、正確性および完全性に関する表明、保証または約束を含むどのような形の表明、保証、または約束もしていない保証はありません。ホワイトペーパーまたは当社のウェブサイトで提供されます。

このホワイトペーパーの一部陳述または当社のウェブサイトに提供されたいくつかの記述には、財務実績、市場の状況と今後の計画に関する会社の経営陣の現在の見解を反映した見通しに関する記述が含まれています。事業の実際の結果が本文に記載されたと実質的に異なる可能性がある重要な要素があります。新しい情報、将来の開発の結果などの将来の見通しに関する記述を更新または確認する義務はありません。私たちは、将来予想に関する記述の真実性について一切の責任を負いません。あなたが iRide トークンを購入し、製品は、お客様が意図した特定の目的に適していない場合には、当社はそのような不適切な使用について一切の責任を負いません（当社は、お客様が製品を返品することを承諾していないか、または、各 iRide トークンの購入価格）。iRide トークンを取得することにより、お客様は、以下のステートメントそれぞれが事実であり、正確であることを表明し、保証します：

あなたはホワイトペーパーを読み、理解しました。

あなたは 18 歳以上であり、iRide トークンを獲得して使用できる能力が十分に合法です。

あなたは iRide トークンが何らかの形で証券を構成していないことを認めてホワイトペーパー、Web サイトで提供される情報）は、どのような種類のガイドまたは提案文書でもなく、いくつかの法域でも有価証券の提供を構成するためのものではありません  
有価証券投資のための募集；

あなたは私たちのホワイトペーパーを審査したり、承認した規制当局がないことに同意するものとします。

あなたは暗号侵害、ブロックチェーンベースのソフトウェアシステム、暗号侵害財布またはその他の関連トークンを保存機構は、ブロックチェーン技術とスマート契約技術の動作、機能、使用、保存、転送メカニズムおよびその他の重要特性の基本的な理解を持っています。

プロジェクトの開発を支援するために iRide トークンを購入し、関連商業的リスクおよびその他のリスクを認識し、投資や投機目的およびその他の目的のために iRide トークンを購入していません。



iRide一クンを購入するために使用された資金は、犯罪、その他の違法な情報源や情報源がなく、犯罪、その他の違法な活動を促進するための取引が行われません